

くみあいニュース

山口大学教職員組合 (2019年1月16日)

第210号 (2018年度-第18号) / 電話: 083-933-5034 ・ メール: fuy-union@ma4.seikyuu.ne.jp

大学院手当の完全廃止は山口大学のみ

～1月14日(火)午後の第二回団体交渉で明らかに～

山口大学教職員組合は、人事給与マネジメント改革問題での第二回団体交渉を1月14日(火)午後4時過ぎから5時半過ぎまで行いました。交渉には大学側から田中人事労務担当副学長・多賀谷総務企画部長・久保人事課長等が出席し、組合側は福田委員長・森下副委員長・滝野書記長・嶋崎参与(特別執行委員)等が出席しました。交渉の冒頭、1月7日(火)の第184回部局長会議の審議結果等についての説明を受けた上で、12月13日(金)に行った第一回団体交渉での大学への「宿題」に対する回答説明を受けました。以下、交渉結果を速報します。詳細は次号をお待ちください。



新年俸制に限って大学院手当廃止が1大学(大学回答) 別の1大学は新年俸制・月給制とも廃止だが退職金確定後(64歳年度以降)

まず、「ボーナスと特別昇給に業績評価結果を反映させる大学、大学院手当を廃止する大学はあるのか。」ということについて大学が再調査した結果として、人事課長から以下のとおり説明がありました。

- ① 新年俸制で大学院手当を廃止した大学が1大学あるが、既存の月給制では廃止した大学はなかった。
- ② 新年俸制・月給制とも64歳年度以降の者の大学院手当支給を廃止し業績給に充てる例が1大学ある。
- ③ 期末・勤勉手当支給率変更、昇給見直し等行っている大学が少なくとも4大学あることを確認した。

要するに、全国の国立大学で全教員への大学院手当支給を廃止した大学は山口大学の他には例がないということです。1大学のみ、新年俸制に限って大学院手当を廃止した財源で業績給を導入していますが、これはあくまでも希望者のみの話ですし、②の例も退職金減額にはつながらないもので、山口大学の改革案とはまったく違います。



大学院手当受給者の給与減額は3年間現給保障する(田中理事) ～2021(R3)年度分から3年間、その後は減給? =元々、廃止しなければよいこと～

次に、「大学院手当受給者の月例給与が減額となった場合にどう保障するのか。学長とも話した結果、どういふ話になっているのか。」ということについて、



2020(R2)年度は準備期間で従来どおりとなるので、実際は2021(R3)年度スタートとなる。しかし、3年程度の現給保障を考えている。月給制の退職金減額については、積み上げられた退職金は保障するというので、現給保障となると考えている。

これは、今回の改革案が不利益変更であることを認めた上での「提案」ですが、4年後には給与大幅減額となることには変わりはありません。また、退職金の保障は単に国の制度上のことを説明したに過ぎず代償措置とは言えません。組合は改革案どおりの実施は容認できないことを前提に、改革案に対する対案を含めて引き続き交渉を継続することを求める申し入れを行うことを伝えて、第2回団体交渉を終えました。

2020年1月25日(土) 10:00~16:00
 会場: 山口県セミナーパーク

全体会・シンポジウム 10:00~ 大研修室

子どもだって「社会人」だよ!

~ドイツと日本、歴史教育と市民社会のあり方の比較から~

シンポジスト

渡辺アンゲリカさん

山口大学ドイツ語非常勤講師

舩永隆宏さん

山口県立柳井高校教諭

コーディネーター

山田泉さん(高教組 書記次長)



渡辺アンゲリカさんプロフィール

西ドイツ生まれ。ドイツ ゲッチンゲン大学(ドイツ文学、英語教育)卒業後、ギムナジウム(中学~高校)の国語、英語の教員になり、1983年から山口市在住。1986年以来、山口大学、山口県立大学でドイツ語、ドイツ文化を教える

子育て、教育、市民社会の違い…。アンゲリカさんには、親として、教師として、30年山口市に住んだ経験から感じたことを語っていただきます。

舩永さんには、2015年の主権者教育にかかわる「柳井高校事件」、普段の教育実践を軸に、子どもたちに社会へどう目を向けさせるか、取り組みを伺います。

ドイツと日本の比較から、主権者教育にどう関わるか、教育に何が出来るか、会場とも交流しながらの意見交換会です。

午後の分科会・フォーラムの情報は裏面にあります

保育が必要な方は、1月14日(火)までに事務局(県教組)へ申し込んでください。

入場無料 教山協合同教育研究集会

日時 2020年1月25日(土) 10:00~16:00

主催 教職員組合山口県協議会(教山協)

日程
 9:30 受付開始
 10:00 全体会
 10:30 シンポジウム
 12:30 昼食・休憩
 13:30 分科会・フォーラム
 15:50 終了・片付け

山口県高等学校教員組合/山口県高等学校職員組合/山口県教職員組合連合/山口大学教職員組合/山口県立大学教職員組合
 事務局:083-922-1214(山口県教職員組合)

分科会・フォーラム(13:30~16:00)

小・中・高・大学の教職員が一同にそろっての年に一度の教育研究集会です。参加者から持ち寄られた実践報告、研究報告をもとにして研究・討論をおこないます。分科会には、ぜひ1枚レポート持参でご参加ください。(もちろんレポートなしでの参加も大歓迎です)

フォーラムは、それぞれのテーマについての報告を受けて、参加者で議論しながら深めていきます。

この集会は、地域にもひろがれたついでです。教職員以外にも、父母・県民のみなさん、多数のご参加をよろしくお願いいたします。

分科会 *

参加者が教育実践レポートを持ち寄り交流します。参加状況やレポート内容により、分科会を教科ごとなどに分割する場合があります。

1. 理系教科(理・数・技・情)
2. 文系教科(国・外・社)
3. 芸術・専門(音・美・農・工・商)
4. 体育・健康・食(体・家・福祉・看護・養護教員)
5. 生活指導・自治的活動
6. 障害児教育
7. 学力・評価・教育課程・道徳(学力づくり、人権、平和、地域課題、自主的な教育課程づくり、道徳、青年期の教育など幅広いテーマを扱います)

フォーラム *

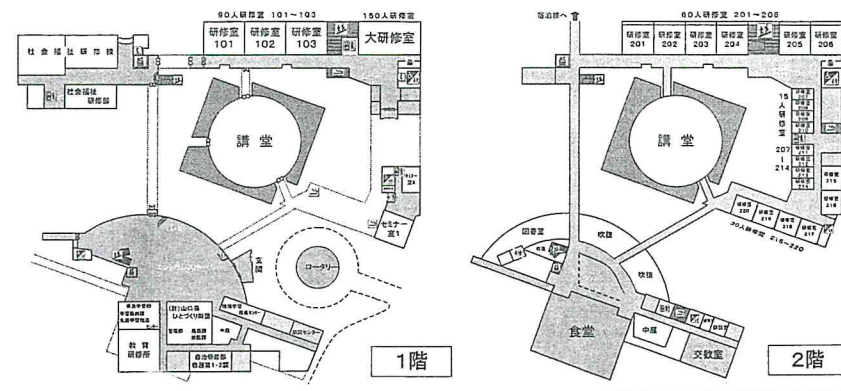
それぞれのテーマについて、全国的な動向や現場の実態等についての報告を受け、参加者で議論して深めます。(レポートは不要ですが、配付したい資料等があればご持参ください)

1. 高大接続・大学改革
 どうなる大学入試、大学改革の動向 など
2. 教職員の働き方を考える
 部活動の実態、1年単位の變形労働時間制 など
3. コミュニティ・スクール、地域連携のあり方
 学校のおかれている実態 など



<セミナーパーク会場図>

午前中の講演は大研修室、昼食は食堂、午後の分科会は2階研修室になります。



レポートを持ち寄って学習しましょう!